

東京都 インフルエンザ情報

東京都健康安全研究センター

今号（第7号）のトピックス

- 48週(11月26日～12月2日)のインフルエンザ患者報告数は 128人、
定点当たり 0.31人（昨年同期 定点当たり 0.08人）
- 48週のインフルエンザ様疾患による集団感染の報告数は3件
- 佐賀と沖縄の2県でインフルエンザ定点当たりの患者報告数が1人を超える

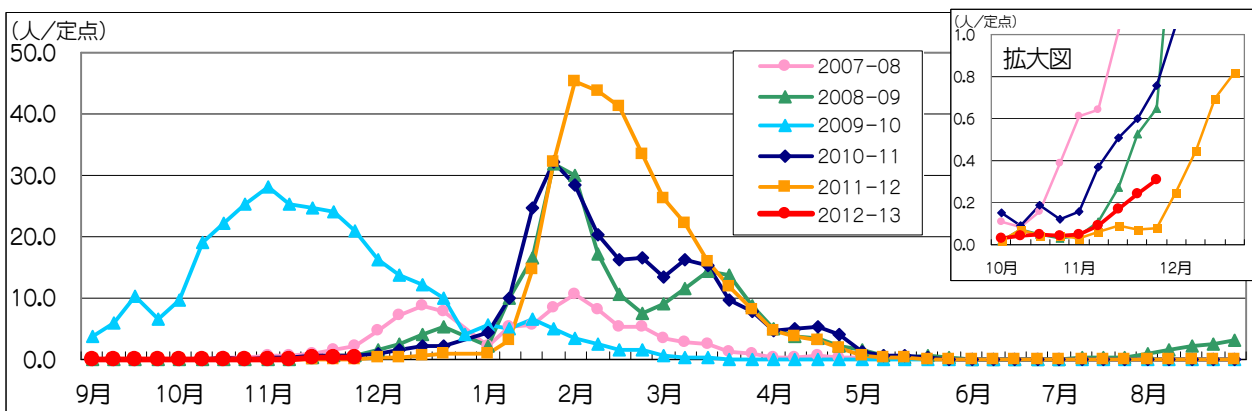


図1. インフルエンザ定点*当たり患者報告数の推移（東京都）

1 インフルエンザ患者発生状況

第48週（11月26日～12月2日）

【東京都】インフルエンザ定点*からの患者報告数は128人、定点当たり0.31人と先週（0.24人/定点）から増加しています（図1）。流行の目安となる定点当たりの患者報告数1人を超えている地域はありません。

【全国】患者報告数は1,521人、定点当たり0.31人です。全国も先週（0.22人/定点）から増加しています。佐賀県（4.28人/定点）と沖縄県（2.21人/定点）で定点当たりの報告数が先週から引き続き1人を超えています（図2）。

2 インフルエンザ集団感染等発生状況

インフルエンザ様疾患による学級閉鎖等及び集団事例が47週に4件（内訳；保育所1、小学校2、中学校1）、48週に3件（内訳；幼稚園1、中学校1、社会福祉施設1）報告されました。

3 インフルエンザ入院患者発生状況

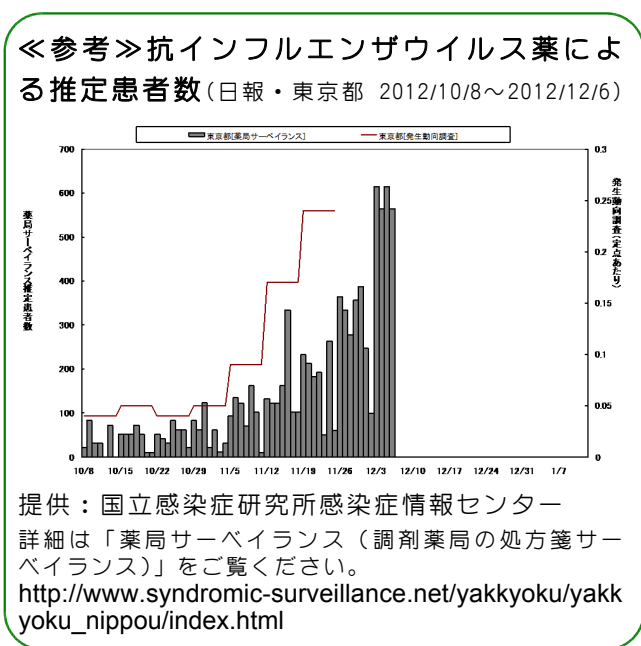
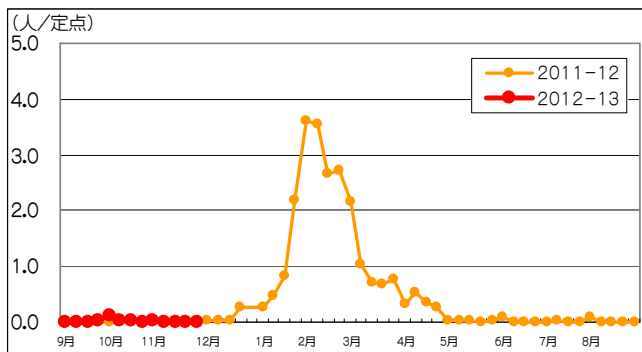
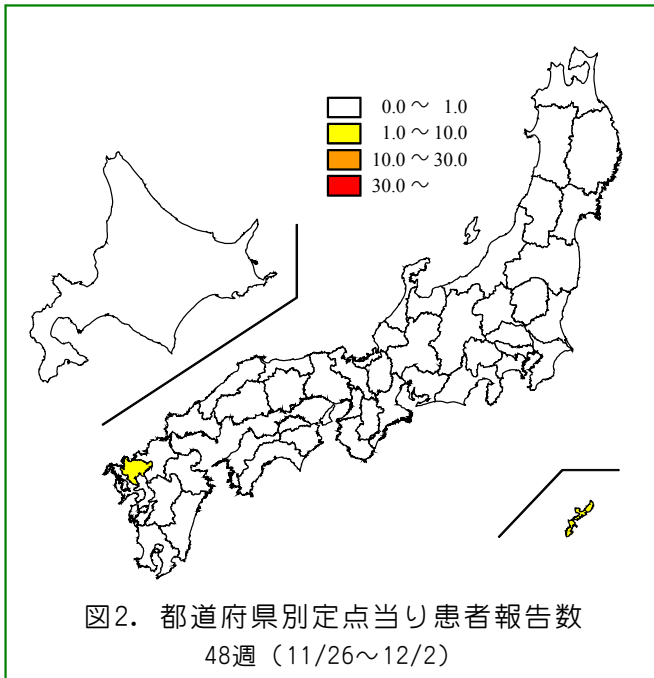
47週、48週とも、基幹定点**からの報告はありませんでした（図3）。

* インフルエンザ定点

419か所（全国約5,000か所）の医療機関を「インフルエンザ定点」として指定しています。

** 基幹定点

25か所（全国約500か所）の医療機関を「基幹定点」として指定しています。



4 東京都の検査情報

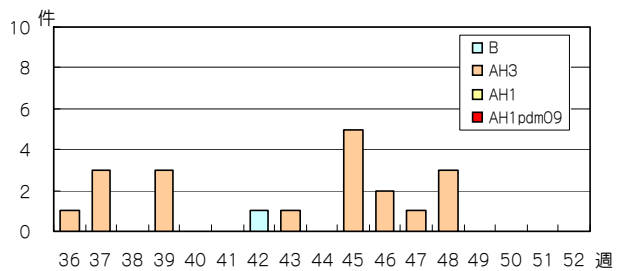
感染症発生動向調査事業により定点医療機関から当センターに搬入された検体から47週にAH3亜型が1件、48週にAH3亜型が3件検出されました。(表1、図4)。

また、定点医療機関以外から搬入された検体から47週にAH3亜型が2件とB型が1件、48週にAH3亜型が1件検出されました。

国立感染症研究所発行の病原微生物検出情報(IASR)によると、12月5日までに、8都県からAH1pdm09亜型、23都道府県からAH3亜型、4都県からB型が報告されています。

表1. 定点医療機関から搬入された検体の検査結果

週	検体数	陽性数	インフルエンザウイルス			
			AH1pdm09	AH1	AH3	B
36-44週(9/3-11/4)	156	9	0	0	8	1
45週(11/5-11)	17	5	0	0	5	0
46週(11/12-18)	16	2	0	0	2	0
47週(11/19-25)	6	1	0	0	1	0
48週(11/26-12/2)	9	3	0	0	3	0
合計			0	0	19	1



◆ 東京都インフルエンザ情報 ◆

編集・発行

東京都健康安全研究センター
企画調整部健康危機管理情報課
〒169-0073

東京都新宿区百人町3-24-1

TEL: 03-3363-3213

FAX: 03-5332-7365

S0000786@section.metro.tokyo.jp

<http://idsc.tokyo-eiken.go.jp/>